



県大会

逆転劇で昌平V

初の花園切符奪う

花園への切符をかけた第97回高校ラグビーフットボール大会県大会(関東ラグビーフットボール協会、県教委など主催、毎日新聞社など後援)の決勝が18日、熊谷市の県営熊谷ラグビー場であった。昌平が終了間際の逆転劇で、21-17で4連覇を狙う深谷を破り、初優勝を果たした。昌平は12月27日に東大阪市花園ラグビー場で開幕する全国高校ラグビーフットボール大会に出場する。【三股智子、中山信

▽決勝

深谷	反12
11007	200010
TGPD前	TGPD後
11007	220014
昌平	反3
	21計17



【昌平・深谷】試合終了間際に母校応援団の前で逆転トライを決め、抱き合っている昌平の選手たち。県営熊谷ラグビー場で、橋本政明撮影

昌平・FB(3年) ジョンストン・ケン選手

中学3年だった3年前の県大会決勝も同カードだった。深谷に敗れたものの「絶対花園に行く」と戦うチームを見て昌平に進学。目指し続けた花園への切符を、自らの逆転トライでもぎ取った。俊足が武器でチームの得点源だ。前半はマークされてあまり動けなかったが、逆に気合が入り、

逆転などの危ない場面は相手陣地を攻め続け、ボールを外に回して取り切り、自分たちのラグビーを決めた。トライ後、歓声を上げて駆け寄る仲間を押しつぶされながら、笑顔がはじけた。「花園では自分のスピードとトライを取り切る力が全国に通用するか試したい」と力強く語った。

決勝戦は互いに譲らぬ接戦となった。深谷の3点リードで迎えた後半34分、敵陣でフェーズを重ねた昌平が左に展開、十分に深谷バ

この負け生かせ ○…4年前の県予選決勝で浦和に敗れた後、3連覇していた深谷があと一歩で花園への切符を逃した。特に前回の全国大会では準優勝した東海大仰星

爆発させる昌平フイフティーンに、まもなく

この負け生かせ ○…4年前の県予選決勝で浦和に敗れた後、3連覇していた深谷があと一歩で花園への切符を逃した。特に前回の全国大会では準優勝した東海大仰星

ツクスを引きつけたC T B鈴木龍選手(2年)から、フィニッシャーのFBジョンストン・ケン選手(3年)にボールが渡った。ジョンストン選手は

この負け生かせ ○…4年前の県予選決勝で浦和に敗れた後、3連覇していた深谷があと一歩で花園への切符を逃した。特に前回の全国大会では準優勝した東海大仰星

教えられなかった。申し訳ない。この負けを次に生かして下さい」と声を振り絞って励ました。